

今度は水風呂の中へ入れるのであります。温度は

温度

新らしい玩具

攝氏十五度位が一番適當で、恰度水道の水よりも少し温い位の温度であります。若し水風呂に入れることが出来なければ、同温度の水で全體を濕布

するのであります。そして二時間か三時間續けて置く間に、だんく溫度を高めて来て、攝氏の卅度位にする。今度は水から上げて、寝床に入れるのです。これにも温い床は可けないので、冷い床に入れ、そして全身を冷いもので磨擦します。かうして段々と温めて行つて、室の温度も共に、普通の温度に復して行くようにならなければなりません。これで氣が確になりましたならば、今度は萄萄酒その他のアルコールを含んだものや、お茶、コーヒー等の刺戟剤を呑ましむるのであります。凍沢は數時間或は二三日経つた後に氣のつくことすらもある位ですから、成るべく永く手當をすることが大切であります。

九段の偕行社で懇親會のあつた歸りに、一寸フレーベル館の店さきへ立寄つて見ました、いろいろ新しい玩具が出来て居た中二つ三つ目にとまつたものを御紹介させう。

卷出掛圖——幼稚園でお話をする時に、繪の方でもお話を共に、次から次へ繰り出して呉れる様に出来たらとば、誰も屢々思ふことです。現に岸邊氏の東洋幼稚園で、此の御工夫の出来て居るのを拜見したことがあります。此の卷出掛圖は即ちその需用に應ずるものであります。卷出用の框は類縁風に出来て居て、體裁も可なりよし、堅牢にも出来て居ます。その定價壹圓。之れに使ふ卷出圖は、其時出来て居たのは犬小尉の五枚づゝ一巻でした。が、肉筆で布表裝をしてあつて定價貳圓。繪は注文次第どんなものでも調製いたしますといふ話でした。

球投競争——之れは布製の衝立狀のもの、中央に孔をあけ、その後ろが袋になつて居て、之れを狙つて紅白の小毬をなげる。その布にベースボールのキャッチナーの繪が大きく描いてあつて、その孔の處が、丁度ミッドで球を受ける處になつて居ます。又室内でも外でも、自由に運搬し得るようになつて居る處が便利です。甲種は六尺に四尺の大きさで五圓。乙種はずつと小形になつて五十錢。

大形まゝごと用具——臺所道具から膳椀類一揃で九十五錢、在來のよりは大形な處が新らしいのです。